

桐生市議会 議会改革調査特別委員会 行政視察報告書

視察都市 大分県大分市（人口：474,931人:令和5年10月31日現在）

視察日時 令和6年1月18日（木）

午前 午後10時00分 ～ 午前・午後11時30分

視察項目 ・若年層との意見交換について  
・若年層に特化した議会モニター制度について

◎視察概要

視察項目 ・若年層との意見交換および議会モニター制度について

（1）説明要旨

◎議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長  
議会活性化推進会議 帆秋 誠悟 副会長  
議会活性化推進会議 福間 健治 委員  
議会活性化推進会議 宇都宮 陽子 委員  
大分市議会 事務局 政策調査室（2名）

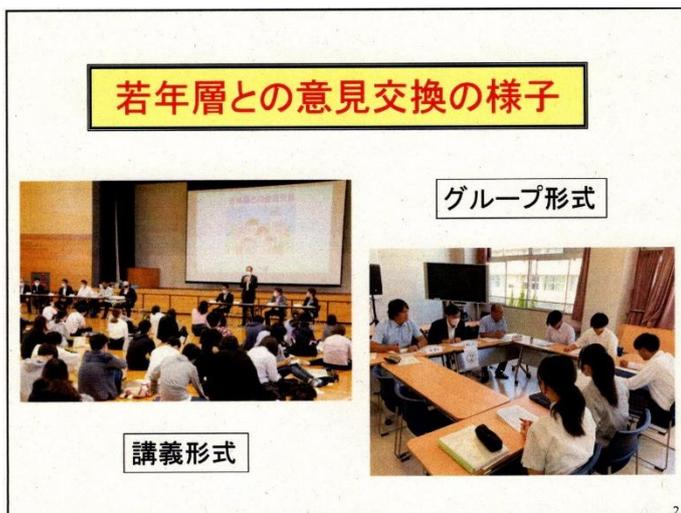
◎議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長 より

- 「議会活性化推進会議」は、大分市議会を恒常的に活性することを目的に2008年に議会基本条例をつくった際に設置を規定した。
- 各会派から、その人数に応じて委員を選出してもらっている。
- 議会事務局の「政策調査室」は、自慢の組織であり、2006年に事務局・議事課職員が9名であったものを2名増員し、内5名で構成したもの。現在は更に増員し、次長制度を局長と相談して廃して、23名いる議会事務局の内、7名が政策調査室になっている。
- 政策条例、政策提言をつくる際のサポート、および政務活動のサポートを担ってもらっている。
- 「政策調査室」がなければ、この活動は極めて難しいと実感している。

◎議会活性化推進会議 宇都宮 陽子 委員 より

○「若年層との意見交換会について」

- 2011年(平成23年度)より開始。
- 目的は「若年層の政治参加意識を喚起する」
- 当初は、若年層の投票率UPが目的だった。同時に、議運にオブザーバー参加していた一期目の無所属議員から「若い人の投票率UPに向けて議会としても何かするべきではないか」という趣旨の発言があり、これを議運で協議した結果、議会活性化推進会議で協議することになった。
- 議会活性化推進協議会での協議の結果、生まれたのが「若年層との意見交換会」であった。
- 当初の目標の投票率UPについては、残念ながら下がり続けている。
- しかし、「若年層の政治参加意識」と若年層の参加が少ない「市民意見交換会の補完的役割」は、担えていると考えている。
- 原則、テーマは定めず、自由な意見交換会として実施しているが、学校からテーマが提示された場合には、それに沿った形で開催している。
- 平成27年度には選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受けて、「18歳・選挙権について」を一つのテーマとした。
- その他、「議員政策研究会」という組織で取り組んでいる政策的条例や政策提言の内容をテーマとすることもある。  
例) 令和元年度：「投票率の向上対策」  
令和3年度：「(仮)大分市若者参画条例」
- 以下の表は、これまでに実施した学校である。



若年層との意見交換の開催状況について【2011年度(平成23年度)～2023年度(令和5年度)】

【目的】 若年層の政治参加意識を喚起する

【開催時期】 市民意見交換会の開催期間を中心とした10月下旬から11月に開催

【テーマ】 特にテーマを設けず、自由な意見交換としている。

※平成27年度は「18歳選挙権について」を、令和元年度は「投票率の向上対策」を、令和3年度は「(仮称)大分市若者参画条例」をテーマの1つとした。

《意見交換の実施校》

	中学		高校		大学 (短期大学含む)		専門学校	
平成23年度			大分舞鶴高校	H23.10.15	大分大学	H23.10.26	IVY総合 技術工学院	H23.10.21
			大分工業高校	H23.10.28			大分経理 専門学校	H23.11.4
平成24年度			情報科学高校	H24.10.24	日本文理大学	H24.11.7	IVY総合 技術工学院	H24.10.19
			大分工業 高等専門学校	H24.11.28			大分経理 専門学校	H24.10.30
平成25年度			鶴崎工業高校	H25.11.6	芸術文化 短期大学	H25.10.29	IVY総合 技術工学院	H25.10.25
			大分雄城台高校	H25.11.7			大分経理 専門学校	H25.11.26
			大分国際情報高校	H25.11.12				
平成26年度			大分高校	H26.10.20	看護科学大学	H27.1.19	大分経理 専門学校	H26.11.18
			大分西高校	H26.10.30			アンピシャス 国際美容学校	H26.11.20
			大分商業高校	H26.11.13				
平成27年度			大分南高校	H27.11.11	大分大学	H27.10.28	明日香美容 文化専門学校	H27.10.1
			芸術緑丘高校	H28.1.13				
			大分豊府高校	H28.1.25				
平成29年度			大分工業高校	H29.11.21	日本文理大学	H29.12.21	IVY総合 技術工学院	H30.1.19
			大分上野丘高校	H29.11.22				
平成30年度			大分東高校	H30.11.16	大分大学	H31.1.25	田北調理師 専門学校	H30.12.21
			岩田高校	H30.12.19				
令和元年度			爽風館高校	R1.11.18	芸術文化 短期大学	R1.10.1	大分経理 専門学校	R1.12.19
			大分支援学校	R1.12.23				
令和2年度			爽風館高校	R2.10.13 R2.10.14	《※新型コロナウイルス感染拡大を受け未実施》			
令和3年度			爽風館高校	R3.10.12	芸術文化 短期大学	R3.8.25 R3.10.6	《※新型コロナウイルス 感染拡大を受け未実施》	
				R3.10.13	大分大学	R3.11.2 R3.12.17		
令和4年度			《※新型コロナウイルス 感染拡大を受け未実施》		芸術文化 短期大学	R4.8.25 R4.9.28	《※新型コロナウイルス 感染拡大を受け未実施》	
					日本文理大学	R4.8.26 R4.9.29		
					大分大学	R4.11.28 R4.12.19		
令和5年度	大分豊府中学校	R5.6.15	大分雄城台高校	R5.10.12	芸術文化 短期大学	R5.8.25 R5.9.28	田北調理師 専門学校	R5.10.17
	大東中学校	R5.10.3			日本文理大学	R5.8.29 R5.9.27		
					大分大学	R5.11.28 R5.12.18		
計	2校		22校		16校		13校	

- 令和4年度までは高校、短期大学を含む、大学、専門学校、各1校以上とコロナ禍を除き、毎年度実施してきた。
- 対象学校は、議員の紹介による。議員が自主的に紹介したり、活性化推進委員会で学校を(対象を)絞ってから、関係する議員に紹介をお願いしたりした。

- 大学は令和元年度まで一校ずつであった。令和 3 年度より増えているが、これは若年層に特化した議会モニターに手を挙げてくれた学生との意見交換に切り替えたためである。
- 中学校との意見交換会は、令和 5 年度から学校から申し出があった場合に限り、開催することとした。  
最初の申し入れは令和元年度であったが、コロナ禍で令和 5 年度まで延びていた。
- これまで延べ 53 校と意見交換を行ってきた。

○意見交換の進め方

令和5年度 若年層との意見交換について

資料 2

	中学校		高校	大学(短大含む)	専門学校
	大分豊府中学校	大東中学校	大分雄城台高校		田北調理師専門学校
1.参加人数	3年生 (112人)	3年生 (440人)	2年生 (24人)	若年層に特化した議会モニター制度において実施  芸術文化短期大学 日本文理大学 大分大学	1年生、2年生及び先生 (26人)
2.開催日	6月15日(木)	10月3日(火)	10月12日(木)		10月17日(火)
3.開催時間	13時10分～15時00分	14時5分～15時10分	14時50分～15時40分		15時～16時
4.開催場所	体育館 3年生各教室	体育館 校内教室	3階 会議室		第1講義室
5.テーマ及び開催形式	【体育館】 ・市議会のしくみ等について説明 (パワーポイントを使用)  【3年生各教室】 ・意見交換 (グループトーク形式) ※テーマは「まちづくり」 ・よりよいまちづくりのため、市民からの様々な要望等について、どのように考え、何を優先し、まちづくりに反映させているのか。	【第1部 体育館】 対象:3年生全員 ・議会のしくみ等の説明 (パワーポイントを使用) ・質疑応答  【第2部 校内教室】 対象:生徒会執行部 ・意見交換 ※テーマは「まちづくり」 ・大東校区にこういうものがほしいという生徒からの要望・発案 ・こういう要望があった場合、どのように考え、何を優先させているのか。実現するまでの過程(調査・話し合い等)	議会のしくみ等の説明後、グループに分かれて意見交換を行った。 (5グループ)		議会のしくみ等の説明後、グループに分かれて意見交換を行った。 (5グループ)

- 中学校では、対象は3年生。開催の日時、場所は各学校と調整して決めている。調整は事務局職員による。
- 開催形式の例

【大分豊府中学校】

- ①議会の仕組みを説明
- ②クラスに分かれての意見交換。議員が1グループに2人入る。  
テーマは、学校からも申し出による。

【大東中学校】

- ①議会の仕組みを説明
- ②3年生全員との意見交換  
3年生だけで440人いるため、グループ分けすると議員が足りない。  
⇒大勢のなかで手を上げにくいことを考慮し、事前に各クラスで一つずつ質問をつくってもらった。

### 大東中学校との意見交換 生徒からの質問内容

#### 質問順番

- ① 2組－議員になろうと思ったきっかけや出来事があったら教えてください。
- ② 5組－市議会議員さんは、普段どのような仕事をしているのですか。
- ③ 6組－議員さんの仕事内容や時間について、普通の日の一日のスケジュールを教えてください。
- ④ 9組－市議会議員も政党に所属しているのですか。
- ⑤ 1組－市議会議員の女性が占める割合はどれくらいですか。
- ⑥ 11組－議員として立候補する際、どれくらいの費用がかかりますか。
- ⑦ 3組－この仕事でやりがいを感じることは何ですか。
- ⑧ 10組－この仕事をしていて、大分市で変えられたことは何ですか。
- ⑨ 8組－仕事の中で一番苦しかったことや大変だったことは何ですか。  
またそれをどのようにして乗り越えたのですか。
- ⑩ 7組－大分市に観光できる場所がほしいです。何か計画していることはありましたら、教えていただきたいです。
- ⑪ 4組－私たち市民のために頑張って働いてくださっている議員さん方ですが、今後、大分市をもっとよくするために何をされる予定か教えていただきたいです。

③生徒会執行部 18人と意見交換を行った。

グループに分かれ、テーマは学校からの申し出により決めた。

- 若年層との意見交換で出た意見は、原則、個別回答はしないが、出席議員から回答した方がよいと提案があれば検討するようにしている。
- 意見を踏まえて議会質問した例

#### 【意見を踏まえて議会質問した事例】

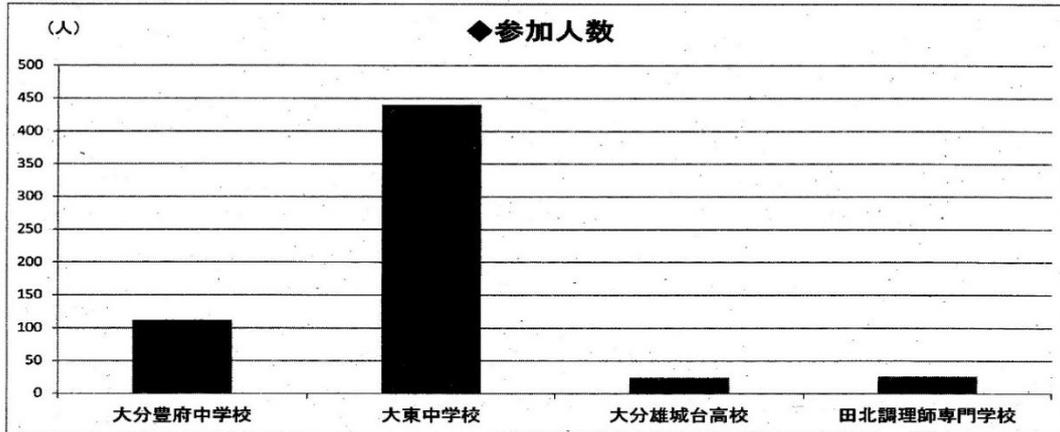
- ・子供会の果たす役割等に関する質問
- ・地区公民館の空き部屋を活用した学生の自習スペースの設置に関する質問
- ・インクルーシブ小動物公園の設置に関する質問

○若年層との意見交換アンケート結果

令和5年度 若年層との意見交換アンケート集計表

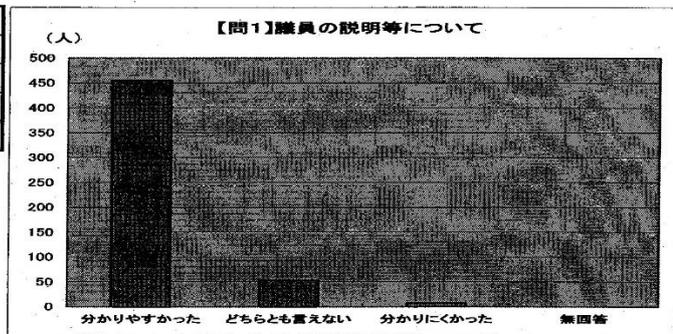
◆学校別参加人数

	参加人数	回収数	参加議員
大分豊府中学校	112	109	29
大東中学校	440	364	19
大分雄城台高校	24	21	15
田北調理師専門学校	26	21	15
合計(人)	602	515	78



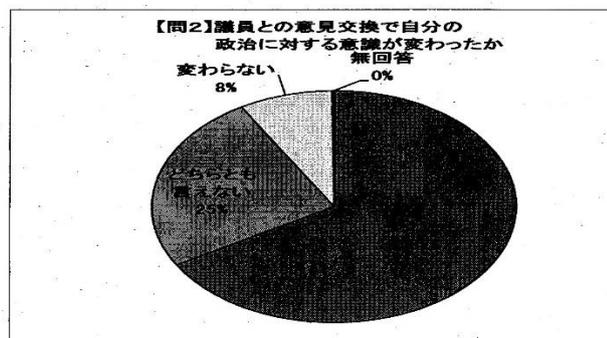
【問1】議員の説明等について

分かりやすかった	455	88%
どちらとも言えない	53	10%
分かりにくかった	7	1%
無回答	0	0%
合計(人)	515	100%



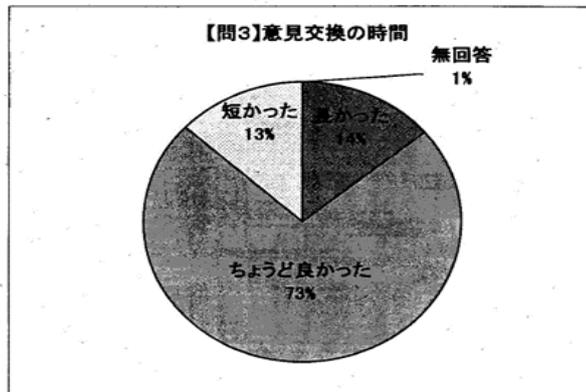
【問2】議員との意見交換で自分の政治に対する意識が変わったか

変わった	343	67%
どちらとも言えない	128	25%
変わらない	43	8%
無回答	1	0%
合計(人)	515	100%



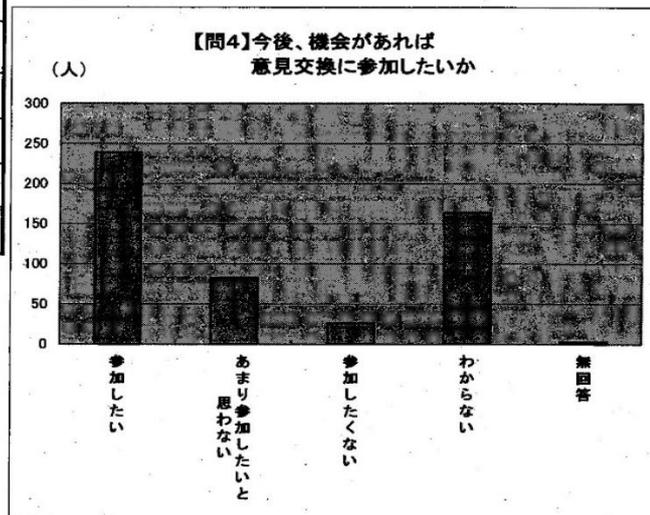
【問3】意見交換の時間について

長かった	72	14%
ちょうど良かった	375	73%
短かった	68	13%
無回答	0	1%
合計(人)	515	100%



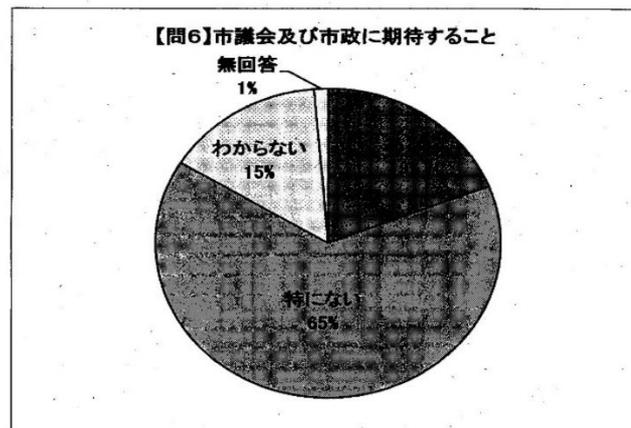
【問4】今後、機会があれば意見交換に参加したいと思うか

参加したい	239	46%
あまり参加したいと思わない	83	16%
参加したくない	26	5%
わからない	164	32%
無回答	3	1%
合計(人)	515	100%



【問6】市議会及び市政に期待すること

ある	98	19%
特にない	333	65%
わからない	77	15%
無回答	7	1%
合計(人)	515	100%



【問5】 今後、意見交換で話してほしい内容 (無回答を除く)	
1	議員さん視点の問題点について。
2	大分の人はどこに就職とか大学とか行っているのか
3	大分市の観光業についてもっと知りたいと思った。
4	市民に協力してほしい町づくりの内容について、話してほしいです。
5	今回話して下さったけれど、市議になった理由
6	普段どういう仕事をしているのか
7	お祭り等、人が集まる場所のゴミ箱設置について
8	大分の福祉のこれからについて
9	特にはないです
10	今の大分市のために中学生ができること どんな分野で主に活動しているのか
11	これから先、どんな市にしていきたいかを、 各分野ごとに簡潔に話してほしいです。
12	模擬議会のようなものをしてみたいです。
13	福岡・大分のJRキャンペーンをより良くするために何をするのか (大分のPR)
14	税金のことについて
15	大分市独自の休日を作ってほしいです
16	どのような観点で町を見ているのか
17	議会の内部や生活などいろいろなことをもっと聞いてみたいです。
18	大分に新幹線などの新たな鉄道は通るのか
19	多数決の結果に納得いかない人が意見を言うてくる場合、 どう対応するのか知りたいです。
20	最後の多数決で、ものすごく反対する人がいたらどうすればよいか。
21	少子高齢化対策、高齢の方のための街づくり
22	人口減少について
23	・豊予海峡ルートはどう思うか ・食料自給率を上げるためには？ ・ICTを活用した教育のメリット、デメリット
24	これからの大分市はどうなって欲しいか。
25	大分市の強みや弱み、今、一番重要な課題など近くでしか分からない ことを聞いてみたいです
26	町づくりをする時に参考にしているものなどを教えていただきたい です。
27	なんで議員さんになったのかなど、議員さん自身に関すること
28	・議員になってよかったなど思うこと。 ・議員になって大変だと思ふこと。・今日聞けなかった質問
29	今日聞けなかった質問や 町づくりをもっとくわしく聞きたい
30	なぜ議員になったのか。生いたち
31	お店を作るためにどうするのか
32	大分の道の幅・建物のこと
33	町づくりで大切にしていること

大分豊府  
中学校

34	・市議会での議案の決め方 ・どんな大分市にしたいか ・他の県から案をもらうことはあるのか ・大分に足りない公共施設
35	大分市の課題 どんな大分市にしたいか？ 大分市に足りない公共施設 2030年の大分はどんな感じだと思ふか？
36	大分市の町作りにおいて重きを置いている部分はどこか。
37	どのように市について市議会について発信するか
38	どうやったら大分に人が来るのか
39	・AIの導入をする ・道路の設備
40	大分の環境問題などの問題や課題について

41	地域とのつながりを増やして共助するためにはどうすればよいか	大分豊府 中学校
42	交通について	
43	遊ぶ場所	
44	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今と昔の大分で変化したこと</li> <li>・議論の円滑な進め方</li> <li>・様々な人と話す中で気をつけていること</li> <li>・今の大分市が目指すところ</li> <li>・議員になったきっかけ</li> </ul>	
45	政策等を提案するとき、気をつけることなどはあるのかどうか。	
46	大分市をよりよくするにはどうするか	
47	質疑応答の時間が少し足りないと感じたので、その時間をもっと取って欲しいです。	
48	サイゼリアを作って欲しい（大分に3店ほど）	
49	大学などの学ぶ場が少ないこと	
50	大分市にとって今一番やばい問題について	
51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今取り組んでいる活動内容</li> <li>・自分のスローガン</li> </ul>	
52	みんなに平等な案はどうやったらできる？	
53	大分の観光地について	
54	バッティングセンター 高齢化	
55	今回と同じ自由型がいい	
56	保育園が少なく、幼児が困ると思うので施設を増やしてほしいです。そのためにも、短大ではなく大学に保育学科を作り、じっくり学べる機会をふやしてほしいです。	
57	大分の観光、働き方改革などについて	
58	今回と同じような内容の話をして欲しいです！	
59	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうやって優先順位づけすべきか</li> <li>・大分市で特に昔から変わったことはないか</li> </ul>	
60	様々な人と話す中で気をつけていること。	
61	予算がどのように割りふられているのか。	
62	議会の話し合いの仕方	
63	大分市の政策や問題について、個人的な意見を聞きたいです。議員の方の考え方を知りたいです。	
64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設について</li> <li>・交通機関について</li> </ul>	

65	特にありません	大分豊府 中学校
66	カーブミラーの設置	
67	政党の特徴 心がまえ	
68	議員としての心がまえはどんなことか	
69	大分市議会について知らない事が多いので、もう少し詳しく教えてほしいです。	
70	少子高齢化についてどんな対策をしているか。	
71	人生	
72	市長さんについての話を交えて欲しいと思った。	
73	政党について、議員さんは何をしてきて、この政党に入っているのか聞きたいと思いました。	
74	議員になるためにしたこと。	
75	議員をしていて楽しかったこと。	
76	大分の交通環境について取り上げて欲しいです。	
77	議員さんが今までで1番難しかった仕事	
78	仕事内容	
79	市民からしてどのようなことをしたら議員が嬉しいのか	
80	お給料はあるのか？	

81	政治を進める上で、どれぐらいのお金が必要なのか	大東中学校
82	もっと細かくなにをやっているか	
83	議員の仕事内容	
84	質問と重なりますが、仕事内容などを具体的に話してほしいです。	
85	失礼ですが給料が気になる。	
86	市議会議員の方々の視点から見た、もっと知ってほしいことや、市民である我々にしてほしいこと。	
87	中学生のためになにかしていること	
88	税金のこと	
89	体育館にエアコンを設置してほしいということ。	
90	議員は仕事をして給料があるのか	
91	今後の日本について	
92	若者の意見と要望を伝えたい。	
93	カーブミラーの設置	
94	今の大分市の課題とそれを解決するために何をしているのか。	
95	給料	
96	市議会議員の勤務時間	
97	昼休み、ホームルームなどはあるのか	
98	市議会の様子について伺いたいです。	
99	県と市議員のちがい	
100	今の首相についてどう考えているのか	
101	予算の内訳	
102	給料について	大東中学校
103	どのような気持ちで選挙に臨んでいるのか、意気込みが聞きたい。	
104	市議会の他に県議会は存在するのですか？また市議会の活動で楽しかったことはありますか？あれば教えてください	
105	無所属・政党に所属している人との間に違いはあるのか気になる。	
106	どのような仕事の内容があり、どのような事が1番大変なのか。	
107	交通事故をなくすために、どんなことをしているのか	
108	30代から40代ほどの議員の方の割合も高いのか	
109	高校の増加	
110	スカルリーパー・エイジさんの1番好きなこと。 何にやりがいを感じているか。	
111	職場の雰囲気画知りた	
112	先生の残業代を出してほしい。	
113	僕たちからの要望を集めて、話し合ってみたい	
114	もうちょっと具体的に言ってほしい。	
115	大分市の政策は高齢者向け、子育て世代向け、子ども向け、どのくらいの割合になっているのか	
116	若い人と議員の方々の話し合いの機会をもっと増やして、色々な意見を取り入れてほしいです！！	大分雄城台 高校
117	大分で問題になっていること	
118	若い人の選挙投票について	
119	大分市に若者を残すための運動 少子化対策	
120	大分で取り組もうとしていること。 大分の高齢者増加について思うこと。など聞きたいです。	
121	届ける人に届けるためにはどうすればいいのかということ。	
122	大分県大分市の衰退について	
123	新しく作ろうとしている条例について	
124	バスの本数	田北調理師 専門学校
125	今後の大分市のありかた。	
126	交通系の問題について	
127	電車の本数増やす	
128	車関係や施設について	
129	最低賃金を上げてほしい	

【問6】市議会・市政への期待・要望事項（無回答を除く）	
1	交通網の強化
2	とてもためになる面白い時間だったので、また開催してほしいです。
3	新幹線の開通
4	だれでも立候補できるようにかかるお金を少なくしたほうがいいと思った。
5	高校のお金免除について検討してほしいです。
6	パートナーシップ条例の制定
7	・交通網について ・このような機会はとても貴重なので、もっとやってほしい。 お忙しい中、ありがとうございました。 板倉永紀様 斉藤由美子様 貴重なお話ありがとうございました。
8	観光スポットをもっと作ってほしい
9	施設を増やしてほしい
10	大分市のシンボルとなる施設がほしい。
11	いろんな面で少数派の人達の意見が潰されないようにしてほしいです。
12	路上ライブがうるさいことがあるので、その対策をしてほしいです。 もっとカボスを売り出してほしい。（とてもおいしいので）
13	電車の本数を増やしてほしい
14	地域と学校の交流の場や政治に触れる場を増やしてほしい
15	交通をもっと良くして、大分市を暮らしやすい町にしたいです。
16	交通をもっと便利にしてほしい。
17	免許センター周辺の街灯を増やしてほしいです。
18	もう一度意見交換をしてほしい。
19	一人一人の意見を反映していただける市議会にしたい
20	日本で一番高齢者が幸せに暮らせる町にしたい。
21	新幹線が通ること
22	大分県に新幹線が通るようにしてほしい
23	友達とゆっくり話せるような場所がほしい
24	歩道をきれいにしてほしい
25	いろいろなスポーツ（水泳、テニス、トランポリン、ボルダリング等）ができる施設がほしいです。
26	がんばってください
27	もっと人が増えること（大分に）
28	若者向けの施設が増えていくこと
29	ゆっくりとするスペースをホルトホールなどに増やしてほしいです。
30	電車を増やしてほしいです。 飲食店とか店を増やしてほしいです。
31	プロ野球がキャンプや試合をするような球場を作してほしい
32	テーマパークの乗り物やベンチなどを新しくする、色を塗りなおすなど
33	歩道の拡張工事を増やしてほしい。
34	・信号待ちの時の歩行者の信号機あとライトが何個で変わる的なやつを増やしてほしい ・道路（歩道をきれいにしてほしい） ・おまつりを増やしてほしい ・商業施設を増やしてほしい
35	少しずつでも今より、より良い大分市になるのではないかと期待があります。
36	大分をよりよくしていただけたら嬉しいです。

大分豊府  
中学校

37	サイゼリアをOPENしてほしい（大分市に） 赤信号を横断する人数を減らすため、整備の人を信号付近に配置してほしい。 新しいコンサート会場を作してほしい（県内ならばどこでも） 渋滞緩和のために時差出勤、入場（コンサートやスポーツイベント）を行ってほしい
38	みんなに優しい政治を
39	九州と四国を繋ぐ橋の申請が上手くいくこと
40	市総体と同じくらい大きな大会を開催してほしい。
41	・交通の便の改善 ・育児への助け
42	ごみ箱がほしい
43	交通機関を便利にほしい
44	電車、道路、バッチョングセンターの整備
45	交通について（自転車）

46	サッカーの強いチーム（海外や県外）を大分市にも招集してほしい。	大分豊府 中学校
47	交通をもっと便利にして欲しい。 観光スポットを増やして欲しい。	
48	大分の食事がとてもおいしいと聞いたのでそれを全国へ伝えられるといいなあと 思いました。	
49	道路の草刈や整備をして欲しいです。 （登校中に植物のつるが顔にあたって痛いし、目に入りそうだからです。）	
50	・自転車用道路がほしい ・歩道を広くしてほしい ・バスが小さくてもいいから本数を増やしてほしい	
51	美し野にバス停をつくってほしい！近くのバス停でも歩いて30分…。 お願いします！！	
52	優しい人だったので、これからもよくしていきそうだなと思った。	
53	横断歩道をもっと増やしてほしいです。	
54	東京ドームのようなスポーツやライブができる大きなドームを大分市に作ってほ しいです。	
55	大きい観光施設を作って、いろんな人が様々な場所から集まってくれるようにし てほしい。	
56	エコに生活してほしい	大東中学校
57	若者が大分市に住み続けたいと思えるような町になることを願っています。	
58	※本日はありがとうございました。様々な事が知れ、今後の学習に生かしていき たいです。	
59	観光地や自然を使った遊べる場所がほしい！	
60	遊べる場所がほしいです！	
61	道路の整備	
62	パークと駅以外に遊べるところがほしい！！	
63	高校の制服（ズボンなど）を変えてほしい。	
64	各学校に、ケガや病気の人のエレベーターを1つでいいからつけることはでき ませんか。車いすやまづぼづえの、階段の移動が大変です。	
65	学校にエレベーターがほしい	
66	通学路の道の整備、ぼこぼこになっていて止まりにくい	
67	どんどん観光地を増やしてほしいです。	
68	球技をできる公園が全然ないので、できるようにしてほしいです。	
69	勉強ができる自習スペースを作ってほしい。	
70	これからの大分市のために、様々な苦勞があると思いますが、よろしくお願いま す。本日はありがとうございました。	
71	新しい駅ができると言っていたので楽しみです。	
72	道の駅ができるのが楽しみです！	
73	各学校にエレベーターが欲しいです。	大東中学校
74	ていねいな説明の仕方についてよくわかりました！！ ありがとうございました。	
75	制服等、学業にかかるお金	
76	若者が集まる場所をつくる。	
77	カーブミラーの設置	
78	大分市をより活気のある街にすること。ずっと住みたいと思える街にすることを 期待している。	
79	遊園地をつくってほしい。大分市内に。	
80	電車とバスを増やしてほしい	
81	レゾナックテニスコートに、ハードコート・コレーコートを作ってほしい。	
82	学校にエレベーターがほしい	
83	学校にエレベーターをつけてほしい	
84	若い人にも活動のようすが分かりやすいようにしてほしいです。	
85	公園通りをきれいにする	
86	特別教室などにもエアコンがほしい	
87	体育館にクーラーをつけてほしい。 ・新幹線を大分に通してほしい ・空港を近くにつくってほしい。	
88	今回の話にもあった大分駅から大分空港までの電車を通してほしい。	
89	お金がほしい 全グランド芝	
90	大分にコストコほしい	
91	これから、教員の働き方がもっと良くなったらいいと思います。これからも大分 市のためにがんばってください！	大分雄城台 高校
92	観光産業の発展をしてほしい	
93	教員を増やすとろくみやSSWの人数をもっと増やしてほしい。	
94	自転車のマナー、横断歩道など歩道の整備。	田北調理師 専門学校
95	森岡地区の活性化	
96	電車の本数増やす	
97	電車の本数	
98	自分が生きていると実感できる場所はライブハウスだけなので、暖かくて最高の ライブハウスを増やしてほしいです。	

◎ 議会活性化推進会議 帆秋 誠悟 副会長 より

○若年層に特化した議会モニター制度

【実施例】

### 令和4年度 若年層に特化した議会モニター制度概要(8～9月実施分)

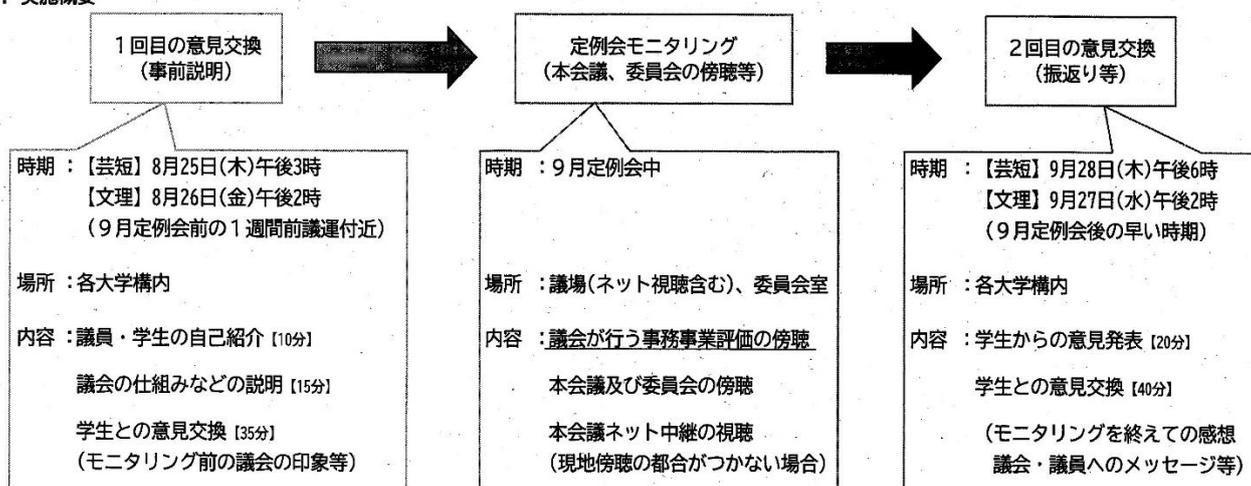
#### 1. 目的

若年層の政治参加意識を喚起し、市議会に対する関心を高めるとともに、意見等を広く聴取し、議会活動等に反映させることにより、議会機能の充実及び強化を図ること

#### 2. 参加者

応募のあった学生 (芸術文化短期大学4名・日本文理大学5名)

#### 3. 実施概要



#### 4. 意見交換出席議員

議会活性化推進会議委員

- 参加者は、基本的に応募のあった学生。議会側からの人数制限や選定はない。
- 実施概要
  - ①議員が学校に出向いて「議会の仕組みについて」説明  
その際に、モニタリング前の議会の印象等を中心に意見を聴く。
  - ②モニタリング  
本会議と委員会が対象。  
本会議はネット中継も行っているため、それもモニタリング対象。
  - ③閉会後に、モニタリング後の感想、議員へのメッセージを中心に2回目の意見交換を行う。

## ● 意見集約

## 【例】

**令和4年度 若年層議会モニター制度で出された意見等集約**

## 1. 出された意見や感想の要旨

## (1) 議会全般について

- ・ 市民は議会や市政にもっと関心をもつべきだと感じた
- ・ 議員と若者とで考えが違う部分もあると感じたので若者は自らの声を反映させるために、政治参加すべきと感じた
- ・ 学生が議員に会って話せるような機会を増やしてほしい
- ・ 市民が会議の様子を目にしやすくする工夫が必要であると感じた

## (2) 会議（本会議（一般質問）、委員会・分科会）について

- ・ マイノリティーの立場からの意見が多く出されていた。
- ・ 具体的な数値やデータを聞くことは、一般質問の場において有意義なことなのか疑問に思った。
- ・ 傍聴者や視聴者を意識した分かりやすい質疑をしてほしい
- ・ 委員会は本会議と比べて穏やかな雰囲気ではあるが、本会議で発言しづらい内容が、委員会の議事録として残るのはいいことだと思う
- ・ まとめ動画などで、会議の内容を簡単にわかりやすく伝えるための工夫ができないか

## (3) 議員について

- ・ 議員が、親身になって話してくれたので、身近に感じた
- ・ 女性議員が少なく感じたが、無理に女性議員を増やすのではなく、男性議員が女性視点の意見を出すことが大切であると思う

## (4) 若年層に特化した議会モニター制度について

- ・ 普段の生活では知りえなかったことを知ることができた
- ・ こういう機会が増えれば、若者が政治に興味をもつきっかけになる
- ・ 中高生も議会モニター制度の対象にしてはどうか

## 2. 出された意見・感想から考えられる課題

- ・ 若年層を対象とした取組のさらなる充実を図る
- ・ 市民に議会をもっと身近に感じてもらう必要がある

● 桐生市議会 議会改革調査特別委員会からの事前質問に対する回答

**事前質問に対する回答**

1. 開催実績はどのような状況になっているか

令和3年度 大学・短大 計2校 参加学生 19人

令和4年度 大学・短大 計3校 参加学生 21人

令和5年度 大学・短大 計3校 参加学生 21人

2. 意見に対するフィードバックはどのようにしているか

若年層との意見交換と同じく原則、個別に回答はしていません。

3. 議会モニターを実施した成果はどのようなものがあるか

少なくとも参加してくれた学生さんへの制度の目的は達成できたと思っています。

4. 意見を踏まえて改善したことはあるか

今年度、「本会議中継での休憩中の画面には、会議の再開時間を載せたらどうか」という意見が出されました。「休憩中にテレビをつけた人は、いつ始まるか分からなければチャンネルを変えてしまおう」という意見でした。再開時間を載せるようにしました。

5. 議会モニターを実施することのメリット、デメリットはどのようなことがあるか

デメリットはないと考えています。メリットは、これまで多くの意見をいただきました。今後の課題でもありますが、何をどう具体化していくかで、制度導入のメリットが出てくると思います。今の時点でのメリットをあえて言えば、議会や政治に対する大学生の関心のなさが身に染みて分かったことです。

(2) 主な質疑応答

◎園田副委員長

若年層に特化したモニター制度を実際に実施しようとしたきっかけは？

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

投票率 UP も当然ながら理由の一つである。

「若年層との意見交換会」を続けるなかで、なかなか投票率 UP に繋がらないという思いもあった。

(意見交換会だけでは) 議会が若年層の意見を聴いて、行動する、議会が変わる、施策提言をする、といったところに繋がらない。

「モニター制度」のなかで、議会をよく知ってもらい、その上で意見をもらうことで活動に結び付けたい、議会改革の参考にしたい、という思いが強くなっていった。意見交換のなかでは、なかなかそこまでの意見はいただけなかったもので、そのように期待した。しかし、現実問題としては、そこまでには、至ってはいない。

もっと、モニターに対して最初から「こういうことについて、こういう視点でモニターをして欲しい」という形で意見をもらっていかねばならないと考えている。

大学3校のうちの1校(大分大学)は、ゼミの活動の一環としてやっている。(その学生は)明確な意思を持ってモニターしてくれているので、何か話をしても、意識が高いのでレスポンスが早い。

◎園田副委員長

意見に対する個別回答はしてないということだったが、いただいた意見のフィードバックはどのような形で行っているのか？

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

「市民意見交換会」を年一回、一週間をかけて13会場で行っている。

多い時には、延べ400人以上の参加がある。

このなかで出た意見は集約して回答をつくり、インターネット上や(開催した)各会場に冊子にして配布している。

原則、個別回答はしないことにしている。

ただし、参加した議員から「これは回答したほうが良い」と意見が出たものは、議会活性化推進会議で話し合い、学生に一層の興味を持ってもらう趣旨から学校を通じて回答したものもある。

◎近藤委員長

個別回答しないとして、会場ではどのように回答しているのか？

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

市民意見交換会では、各議員の個人の意見は言わないことになっている。

若年層との意見交換では、自由に発言できる。

様々な議員の色々な意見があることを知ってもらうためである。

市民意見交換会で同じようにやると、まとまりがつかなくなってしまう。

④議会活性化推進会議 帆秋 誠悟 副会長

若年層との意見交換で、正確な数字などを含めた現状を伝えた方がよいものなどは、後から補足説明をする場合もある。

若い人たちの意見は、発想が自由で楽しい。しかし、中々施策につながるような意見は出にくいので、大学生を中心に、より専門的なモニター制度を始めた。

④北川委員

ここまでのお話を聴いて、市民の意見をいただいて、的確に回答する「着地点」を定めた当市とは違い、「闊達な意見交換」、「議員と市民との交流」に主眼を置かれているのだということが理解できた。

今後も「議員を身近に感じてもらう」ということを主眼にして継続される感じだろうか？

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

今後、議会活性化推進会議で話し合っていくことになるが、若年層との意見交換会は現状のままでもいいのではないかと考えている。

やり方は変わっていったとしても、「着地点」は求めずにやっていくと思う。議会モニター制度は、当初の目的通り、着地点を求めるために、制度を変えていかないといけないと考えている。

モニター制度と若年層との意見交換は完全に切り離して考えていきたい、と、私見ではあるが考えている。

④北川委員

23年からと、早くからスタートされている。

当市も(学生との意見交換を検討しても)、当初は学校から「学内で政治的な話しは困ります」と、断られたこともあった。

当市では、中々人も集まらないし、引き受けてももらえないという状況があった。また、モニター制度にしても、集めるのに苦労したりしている。

どのようにして、自発的に(参加者などが)集まるようにしているのか？

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

学校と交渉する際には、必ず、学校の関係者—PTA 会長、卒業生—などを議員に紹介をしてもらうようにしている。

(学校側に説明する際に)「主権者教育である」としている。

「政治に関心を持ってもらうのも、主権者教育として先生が説明するのも難しいでしょうが、議員ならそれができますよ」と、話している。

(学校などから)断られたことは一度もない。

一番初めには、事務局が説明に行ってくれるが、「各議員の活動ではなく、議会としての活動です」と、よく説明してくれている。

(市民意見交換会では)多いときは、延べ400名を超える参観者があるが、各地域の自治体役員中心に集まってもらっている。

残念なことに、複数回の参加者が7割を超えている。

よって、もっと若い方や女性に参加してもらえるようにどうしたらよいか、思案し続けている。

市民意見交換会のテーマは、議会がつくっている条例、提言に関するものだが、どのように決まるかというと、

- ①政策条例、政策提言を議員から公募する。
- ②各会派代表者会議で提案した議員、チームが5分間でプレゼンし、2分間質疑応答をする。
- ③各会派代表者会議でどれにするかを選定する。
- ④全員協議会で了解をもらい決定する。

そのテーマが、市民意見交換会にふさわしいときには、参加者数が増える。

全ての議員が、13会場の必ずどこかで参加するようにしている。

テーマの決定には、プロジェクトチームがその推進に当たる。

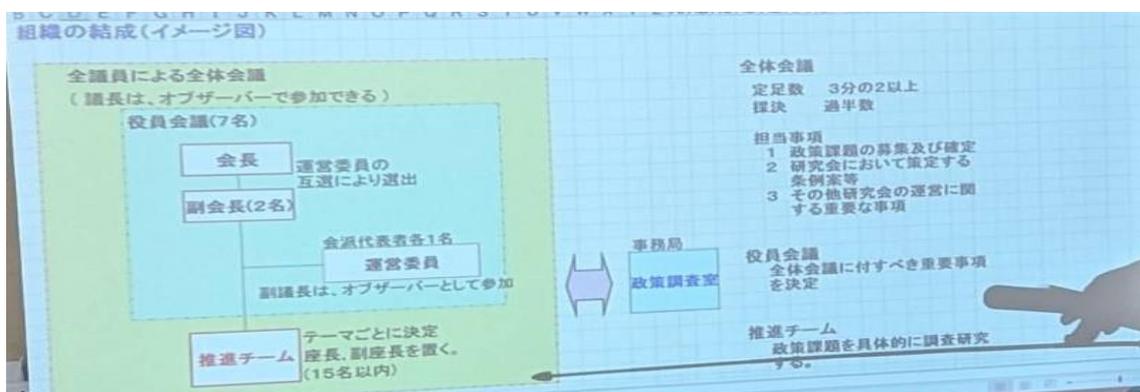
そのチームリーダーが、全会一致に向けて各会派を引っ張っていく。

条例にするか、提言にするかは、提案者の意思の方向で決まる。

その後、プロジェクトチームで素案をつくり、

条例の場合は、議運で決定して本会議に上程する。

提言の場合は、役員会議の会長と議長から市長に提言する。



◎北川委員

条例をつくる際の内容は、どこまで議会でつめているのか？

①議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

事務局の政策調査室が素案をつくってくれている。

それをプロジェクトチームで協議して、政治判断を行う。

素案のための全国調査も事務局がやってくれている。

よって、政策調査室には、法務に強い職員を配置してもらっている。

◎飯島委員

若年層に特化した議会モニター制度に参加しているゼミというのは、

どのような学部、専攻なのだろうか？

①議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

経済学部のゼミであり、先生は、憲法の専門家。

当初、大分大学・青野ゼミと若年層との意見交換を行った。その後、若年層に特化した議会モニターを引き受けていただいた。

◎近藤委員長

意見交換会の設営などは、どこまで議員がやっているのか？

①議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

会場設営、司会は議員。

資料作り、機材搬入と設置は事務局。その後の会場設営は議員が行う。

◎近藤委員長

意見交換会で「着地点を定めなくて、各議員が自由に発言する」というのは、実際に可能なのだろうか？

①議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

前提条件として「自由に発言してよい」としている。

議員個人も、「これは私個人の考えだが」と、した上で発言している。

そうでないと盛り上がりせずに、意見も出ない。そうならないと、「参加して良かった」とはならない。

(発言が)暴走する議員もいるが、それが(市民に)「良くとられるか、悪くとられるかは、あなた個人の責任」と説明している。

①議会活性化推進会議 宇都宮 陽子 委員

意見交換のなかで、学校側から「テーマは『まちづくり』で」と、最初に出してくれた学校では、生徒たちが事前にフィールドワークもしていた。

「大分市にはどのような課題があって、どうしたら解決できるのだろうか」ということを考えて、その上で質問を考えてきて、私たちと意見交換をして

いる。

よって、密な意見交換ができるし、私たちにない視点から学ぶこともあり、とても有意義に感じている。

④議会活性化推進会議 仲道 俊寿 会長

グループワークのときには、議員が2～3人入っている。

議員のなかでも異なる意見で話し合うことはあるが、それで良いとしている。

◎視察成果による当局への提言または要望等

大分市議会の「市民との意見交換の取り組み」は、早くから始まっており、平成20年度から市民全体に対する意見交換会を開始し、平成23年からは若年層との意見交換会を行っている。そこでは、議会の仕組みの説明をした後、「まちづくり」をテーマとしたグループトークを行っている。

この若年層との意見交換会は、教育委員会の積極的な協力で開始されている。市議会議員との交流に重きを置いたものである。

議会の提言に資するような意見を求める活動としては、令和3年度から大分大学経済学部・青野ゼミの協力を得ての若年層議会モニター設置がある。

この議会モニターの主旨は、「若年層の政治参加意識を喚起し、市議会への関心を高めるとともに、意見等を広く聴取し、議会活動に反映させ、議会機能の充実および強化を図ること」となっている。なかでも、「若者の政治参加意識の向上」に重きを置いている。

参考になる点としては、毎年、決まった時期に地域の中学校、高校、大学を回っていることである。令和5年度には、中学校2校、高校1校、大学3校、専門学校1校と、計7校との意見交換を精力的に実施している。

桐生市としてもスケジュールのルーティン化を図り、若年層との、より多くの意見交換を実現すべきであると考え。大分市議会の意見交換会では、アンケートも実施しているが、若年層からの意見には一味違ったものが数多く出されており、大変有意義に感じた。

大分市議会のこれらの活動では、法務に強い事務局職員7名配置による「議事課・政務調査室」の存在感が大きい。「議会活性化推進会議」から提案される条例案や提言は、市民意見交換会、若年層との意見交換会、若年層モニターからの意見をまとめたなかから生まれる。その際、この「政務調査室」の調査がその底支えを担っている。

御説明をいただくなかで、大いに感服したのは、大分市議会の皆様の「熱量の高さ」である。志を高く保ちつつ、様々な考えを練り込みながら議会改革を重ねておられる。議会改革において一番大切なのは「熱意」である、と再確認できた。桐生市議会も初志貫徹の思いで改革を重ねていく必要がある。